

鈴木哲也教授が第6回インフラメンテナンス大賞・農林水産大臣賞に内定しました。

受賞課題：パネル被覆工法「ストパネ工法」による腐食鋼矢板水路の補修・迅速再生技術の開発

受賞者：長崎文博（藤村クレスト），小林秀一（水倉組），板垣知也（水倉組），鈴木哲也（新潟大学），樽屋啓之（北里大学）

2022年12月5日に鈴木哲也教授（農学部）が第6回インフラメンテナンス大賞・農林水産大臣賞に内定しました。授賞式は2023年1月13日に行われます。インフラメンテナンス大賞は、日本国内のインフラのメンテナンスに係る優れた取組みや技術開発を表彰するものです。本表彰は平成28年度より実施されています。

受賞課題は産官学連携により農業用水路の補修工法を開発したもので、2012年より継続的に研究開発を進めてきたものです。既に農業農村工学会・優秀技術賞などを受賞しており、関連工法の中で最も普及している開発技術になっています。

